

第 1 2 回 献血推進運動中央連絡協議会における協議事項について

1. 22年度献血推進計画に盛り込まれた事業の取組予定

①平成23年4月1日施行予定の採血基準改正についての広報

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うにあたっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
島根県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへの掲載(県、血液センター) ・市町村へ広報誌等を利用した公報の依頼 ・県広報媒体を利用した広報。 ・高校出前講座 ・高校生を対象とした集中的な啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・県や市町の広報誌等、各種広報媒体を用いて啓発する。 ・高校生献血サポーター事業を充実させたり、高校生献血の実施回数を増やしたりすることで、高校生が献血にふれる機会を増やし、次年度の準備をすすめる。 ・教育委員会を通じて各高等学校等へ通知し、血液センターと連携して周知を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村 <ul style="list-style-type: none"> ・山口県・山口県赤十字血液センター ・連携・協力先:教育委員会 ・県内高等学校等への出前講座の実施 ・市町に働きかけ、広報に努めてもらう。 ・高校との連携強化を図り、啓発のみならず、高校生献血も希望があれば積極的に受け入れる。 <ul style="list-style-type: none"> ・愛媛県赤十字血液センター、愛媛県教育委員会

②地域の特性に応じ、キッズスペースを確保する等の親子が献血にふれあう機会を設けるための取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての規制や連携・協力先 (都道府県における規制について記載願います。また、 連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を 得るための方法等)
岡山県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県	<ul style="list-style-type: none"> ・子供連れの方にも気軽に献血に参加していただけるよう、キッズスペースを確保するため、現在献血ルームにおいて改装工事を計画中である。 ・キッズコーナーの設置を検討 血液センター(母体)にキッズスペースを新設 ・大学生等ボランティアが行う献血キャンペーン会場においてキッズスペースを確保し、学生が中心となって献血読本の読み聞かせを行ったり、献血キャラクターのぬり絵等を用いて幼少期の子どもが献血にふれあう機会を設ける。 ・予約献血により一定規模の子連れ希望者を確保できるようであれば、臨時的に休憩室の一部をキッズスペースとして使用することを検討している ・小学校親子血液センター見学体験教室の実施 ・予定なし (献血ルームのスペースやそのための人件費等の問題があるため) 	<ul style="list-style-type: none"> ・山口県赤十字血液センター ・臨時的に設置するものであれば届出は不要だが、事故等があれば指導の対象となる。託児をするための従事者は常時2人以上必要。 ・子どもを一時的に預かる場合は、認可外保育施設の基準が適用となり、保育士や看護師の資格をもった従事者が必要となる。そのためキッズスペースの常時設置は困難であり、献血キャンペーン実施時に、有資格者を確保し、会場の協力を得て臨時的に設置したい。 ・採血所の構造設備基準、医療法(休憩所の確保の問題) ・愛媛県赤十字血液センター

③「献血出前講座」や血液センター等での体験学習への取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
鳥取県	献血おもしろセミナー(親子見学会)	・市教育委員会・・・周知協力
島根県	・小学校4年生～中学校3年生	・保健所、血液センター、高校、県教育委員会
岡山県	・高校生を対象とした、保健所・血液センター職員による献血出前講座の実施。(年間)	・日本赤十字社岡山県支部、岡山県教育委員会
広島県	・日本赤十字社岡山県支部、岡山県教育委員会とタイアップして県内の各高校を対象とした「赤十字出前講座」を21年度より実施している。	・県教育委員会等の後援名義使用の承諾。
山口県	・広島県赤十字血液センター、献血バスの紹介。血液や体の仕組みと働きについての講義、クイズコーナー。	・山口県・山口県赤十字血液センター
徳島県	・小学生親子血液センター見学教室(小学校) ・小・中・高校・学生等を対象とした「献血出前講座」(小・中・高校生)	・市教育委員会 各高校JRC担当教職員
香川県	・小学校:血液センターにて「夏休み親子献血ゼミナール」実施 ・高等学校:JRCメンバー対象に「献血研修会」実施 ・高校生献血サポーター事業において、血液センターの見学会などを積極的に行う。 ・小学校4年生～6年生の親子を対象に血液センター見学教室を夏休み期間中に実施する。 ・小学校4年生～6年生を対象に、献血の必要性や命の大切さへの理解を求める小学校献血出前講座を実施する。	・県教育委員会や高校の協力を得て、献血サポーター事業をさらに充実させ、高校生はもちろん、教師の献血への関心も高め、学習指導要領の改訂に合わせて、授業の中でスムーズに取り上げてもらえるよう準備を進める。 ・県や市町教育委員会と連携し、小学生からの献血啓発の機会を確保する。

愛媛県	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校・高等学校へ献血事業を説明する「出前教室」を実施 ・小学生親子血液センター見学体験教室の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・愛媛県赤十字血液センター
-----	---	---

④大学等における献血の推進及び将来の医療従事者を旨とする者に対する普及啓発の取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
鳥取県 島根県 岡山県 山口県 徳島県	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回、研修会を開催(大学) ・医学部展覧会でパンフレットを配布し啓発 ・移動採血車の配車と学生へのチラシ等による呼びかけ。 ・献血サークルに対し学生への呼びかけ協力の依頼。 ・若者向けタウン情報誌を利用した啓発 (例:血液センターの記事を掲載したタウン誌を大学入学式で新入生全員に配布) ・献血推進サークルの活動支援 ・県内の大学、専門学校等の学生で構成している学生ボランティア組織に対し、年8回の定例会、研修会を行い献血知識の普及啓発に努めている。また、数年献血を実施していなかった大学に配車を行い、掘り起こしを行った。学内献血を実施する際、上記学生ボランティア組織、学友会、ボランティアサークル等の協力を得て、学生に対する呼びかけを実施している。 ・大学生やその他の学生を対象とした献血セミナー ・学生赤十字奉仕団を対象とした「献血研修会」 ・大学生を対象とした、学内献血時のチラシ等による 	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部看護科 ・血液センター、大学献血ボランティアサークル ・血液センター ・血液センター ・血液センター ・岡山県学生献血推進連盟“S. B. D. Momo”、県内各大学学友会、ボランティアサークル ・山口県学生献血推進協議会 ・学生赤十字奉仕団 ・学生赤十字奉仕団

香川県 愛媛県 高知県	<p>呼びかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島大学医学部の学生を対象とした臨地実習 ・大学生ボランティアに献血キャンペーンを自主企画してもらったり、県の広報媒体に出てもらうことで、献血に対する意識の向上をはかる。 ・頻繁に大学・各種専門学校内での移動車献血を実施し、献血及び大学生等の啓発の機会を増やす ・学域献血実施の際に献血の推進等おこなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・徳島大学医学部 ・血液センターが大学生ボランティア団体に対し、定期的に研修会を実施することで、連携を強化する。 ・愛媛県赤十字血液センター ・高知県学生献血クロス倶楽部等学生ボランティア ・学校でのイベント時は、その実行委員会
-------------------	---	--

⑤年齢別人口に占める献血者の割合が低い傾向にある50～60歳代を対象とした普及啓発の取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
鳥取県 島根県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県	<ul style="list-style-type: none"> ・今年から葉書による献血協力の依頼を実施 ・市町村に対する広報誌への掲載依頼 ・55歳以上の方へDMIによる献血要請 ・ダイレクトメールの送付 ・特にこの世代に限定するものではないが、高齢者への献血への参加の呼びかけ ・長寿大学参加者に対し、献血に対する協力を求める。 ・企業やイベントの献血巡回時に、これまで重視していなかった年配の人(管理職等)に対し、より一層の普及啓発を図る ・献血経験者(事業所献血など)へはがきの送付 	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村 ・血液センター ・山口県赤十字血液センター ・ライオンズクラブ ・長寿大学の授業開始前等の時間をもらって、献血に関する基礎知識の普及や献血への協力を求める。 ・愛媛県赤十字血液センター ・高知県赤十字血液センター

⑥地域の特性に合わせた採血所のイメージ作りや移動採血車の機能面の充実等の、なお一層のイメージアップへの取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法。)
島根県 岡山県 徳島県 香川県 愛媛県	<ul style="list-style-type: none"> ・血液センター待合室の改装 (フロアカーペット、ソファー、本棚、雑誌等の充実) ・献血者に清潔で明るいイメージを持っていただけるよう、献血会場で使用する机、椅子を新しく購入することとしている。 また、献血会場の案内看板も「けんけつちゃん」を用いた親しみやすい看板を購入することとしている。 ・献血者、特に初回献血者の不安を緩和するための丁寧な説明・対応 ・献血時のスタッフの接遇マナー向上をはかり、献血者に、より快適に協力してもらうよう努める。 ・採血所休憩室の壁の一部を開放して、地域情報(ポスター)を掲示するなど一般人が自由に行き来できるようにして採血所のイメージアップを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・血液センター ・所内研修等 ・スタッフへの接遇研修を行う。 ・愛媛県赤十字血液センター ・大学、各専門学校

第 1 2 回献血推進運動中央連絡協議会における協議事項について

1. 22年度献血推進計画に盛り込まれた事業の取組予定

①平成23年4月1日施行予定の採血基準改正についての広報

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うにあたっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページや印刷物の作成・配布による情報提供 ・ 献血出前講座や校長会等における情報提供 ・ 市政だより等、行政の広報による情報提供 	血液センター、県、市町村、教育委員会
佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 採血場所や、各種献血のイベントにおけるリーフレット等の配布、また、ホームページ等に掲載するなど周知を図っていく。 ・ 高校生を対象とした献血教室を実施する。 	県、血液センター、教育委員会、学校、市町村
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町に広報依頼。 ・ 高等学校等関係団体に周知。 ・ 街頭キャンペーン（愛の血液助け合い運動、はたちの献血）にてPR。 	県、血液センター、教育委員会、市町

熊本県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 17歳からの400mL献血導入に伴い、若年層の献血啓発と献血体験（学内献血）の推進を図るため、県の所管課と協議し、県下高等学校へ協力要請を図っていく予定である。 	県所管課、公私立高等学校長・養護教諭会
大分県	<ul style="list-style-type: none"> ○高校生献血の輪拡大推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各高校のボランティア部部員対象に、献血に関する研修会を開催し、採血基準改正を周知 ・ 各高校のボランティア部部員対象による校内及び校外での広報 ○若年層への献血推進をテーマとする大会を開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 献血の大会を開催し、採血基準改正を広く県民にPR 	大分県教育委員会、各市町村教育委員会、JRC
宮崎県	献血ルームの映像配信システムや新聞等のメディアにより広報を行う。また、教育委員会を通して、高校生への普及啓発を図る。	血液センター、県教育委員会、高等学校
鹿児島県	県政広報番組（テレビ・ラジオ・新聞・掲示板）、献血出前講座を利用して周知	県、血液センター、市町村
沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県の広報媒体を活用し広く県民に周知を図るほか、教育委員会及び市町村へ広報を依頼する。また、高校生を対象とした献血教室の際に周知を図る。 ・ 69歳まで血小板献血可については、献血ルームのリピート成分ドナーに基準変更を案内する。 	県、血液センター、教育庁、市町村、高等学校

②地域の特性に応じ、キッズスペースを確保する等の親子が献血にふれあう機会を設けるための取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての規制や連携・協力先 (都道府県における規制について記載願います。また、 連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を 得るための方法等)
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> 子育て中の親が献血に協力しやすい環境づくりの推進 実施している市町村をモデルとして情報提供 	血液センター、市町村、ボランティア団体
佐賀県		H13.3.29 付け雇児発第 177 号厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知「認可外保育施設に対する指導監督の実施について」により指導監督を行っている。
長崎県	血液センター待合所におもちゃ等を整備。	血液センター(本県では、キッズスペースを設置する際に特に規制はなし。)
熊本県		現在の献血ルームのスペースでのキッズスペースの設置は不可能である。
大分県	キッズコーナーの整備 移転予定の献血ルームにおいて、キッズコーナーを設け、若い世代の親子が気軽に来所できるように整備する。	
宮崎県	子供向けDVDの整備。(待合ホール或いは採血ベッドサイドで鑑賞)	血液センター *キッズスペース設置する際の規制は特に設けていない

鹿児島県	血液センター（献血プラザかもいけクロス）のキッズスペースの存在を、近隣マンション入居者に周知する。	県、血液センター（マンション管理組合への事前説明）
沖縄県	血液センターは今年度から新築移転しており、旧センターを献血ルームとして改造することを検討中で、その場合は、キッズスペースを確保する予定である。	血液センター

③「献血出前講座」や血液センター等での体験学習への取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> 小中学生、高校生に対する献血出前講座の実施（冊子や献血バス利用） 九州血液センターの見学ホール、ガイダンスホールを利用した啓発 推進パンフレットの作成 	血液センター、市町村、教育委員会
佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> 県内の高校生を対象として「献血教室」を実施し、献血についての説明やDVD鑑賞など献血思想の普及啓発を図っている。 血液センターでは、小学校、専門学校などからの見学の要望に応えられるよう体制を整備している。 	県、血液センター、教育委員会、学校
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> 県内中学生の職場体験学習を受け入れ。 高校献血を行う際、必要に応じて献血実施の前に献血に関する講演を行う。 	血液センター、県内中・高等学校

<p>熊本県</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生・保護者を対象に血液センターで「夏休み体験学習」を行う。 ・高校生を対象に、血液センターで「献血セミナー」を行う。 	
<p>大分県</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校薬剤師や各保健所・市町村献血担当者による高校等での出前講座の実施 ・小学生を対象とした「夏休み親子献血教室」の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・大分県薬剤師会、大分県教育委員会 ・大分県教育委員会
<p>宮崎県</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生を対象とした「夏休み親子献血教室」の実施 ・採血所や保健所等の待合室での啓発用DVDの放映 	<p>血液センター、県教育委員会</p> <p>* 高等学校については教育委員会からの要望等が現在のところないことから採血基準改正と併せて今後検討する。</p>
<p>鹿児島県</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭や高校3年生の自主学習期間(2月ごろ)を活用した献血出前講座の実施 ・薬物乱用防止と連携した献血出前講座の実施 ・小学生を対象とした「楽しく学ぼうキッズ献血」の実施(抽選で看護師・医師・献血者に扮装し楽しく模擬献血を行う) ・中学生を対象とした職場体験の実施(献血の仕組みや重要性の学習と献血の呼びかけ等の実体験) ・PTA献血の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・県、血液センター、市、県・市教育委員会、日赤支部、各高等学校 ・「楽しく学ぼうキッズ献血」については、血液センターが教育委員会を通じて希望者を募集

<p>沖縄県</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生を中心とした献血教室の実施。内容は、講座、啓発用 DVD の放映、体験談等。 【参考】献血教室実施校数 <li style="padding-left: 20px;">H19 年度：15 校 <li style="padding-left: 20px;">H20 年度：14 校 <li style="padding-left: 20px;">H21 年度：26 校 ・ 22 年度より新設された血液センターの見学 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県、血液センター、教育庁
------------	---	--

④大学等における献血の推進及び将来の医療従事者を目指す者に対する普及啓発の取組

都道府県名	<p style="text-align: center;">予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)</p>	<p style="text-align: center;">本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)</p>
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学等へのポスター等配布や献血の呼びかけの実施 ・ 大学等の献血推進協議会への加盟の推進 	血液センター、大学等、学生献血推進協議会
佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐賀大学で献血を行う場合、4 日間又は 5 日間と長期に渡って献血を実施することで学生に対する献血の普及啓発を行う。 	県、血液センター、大学、ライオンズクラブ、学生ボランティア協会
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生献血推進ボランティアなどの協力のもと大学構内でのキャンペーン実施。 ・ 県内大学への啓発資材配布。 ・ 医療系大学生に対する講義等で献血の重要性を説明。 	県、血液センター、大学、長崎学生献血推進ボランティア連盟、佐世保学生献血推進協議会

熊本県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学内献血での献血体験 ・ 学内献血で組織化されていない大学の体制づくり。 (各種関連業務の中で、医療関係の学生に対する啓発を検討している。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生献血推進協議会、大学研修医、学生
大分県	<ul style="list-style-type: none"> ○大分県学生献血推進協議会による若年層献血推進キャンペーン ・ 学内献血キャンペーン (啓発イベント) ・ 学生献血セミナーの開催 ・ 学内献血推進員の委嘱 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各大学
宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宮崎大学医学部学生を対象に血液事業全般に関する研修 (月2回程度) ・ 県立看護大学での献血に関する講習 (年1回) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 血液センター、宮崎大学医学部、県立看護大学
鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿児島県学生献血推進協議会の普及啓発 (血液センターではメンバー募集のためのチラシを作成するなど活動を支援) ・ 協議会メンバーを中心とした各大学での献血会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県、血液センター、鹿児島県学生献血推進協議会
沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学及び看護師養成施設での献血講座の実施及び DVD 放映並びに献血を実施し、普及啓発を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学及び看護師養成施設、血液センター

⑤年齢別人口に占める献血者の割合が低い傾向にある50～60歳代を対象とした普及啓発の取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法等)
福岡県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市政だよりや現場における献血可能年齢の周知 ・ お礼状の送付 ・ 献血要請はがきの送付 	血液センター、市町村
佐賀県	献血実施にあたって、事前に献血年齢等を詳しく記載したチラシを各家庭に配布し、50～60歳代の献血参加を促している	県、血液センター、市町村、ライオンズクラブ
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本県では全献血者の4分の1を占めており、低い傾向にはない。 ・ 服薬している可能性が高い年代のため、献血が制限される服薬の種類緩和の周知を行う。(例：事業所での献血依頼の際、回覧資料にて紹介) 	血液センター、協力事業所、ライオンズクラブ
熊本県	60歳になられた献血者に対して、69歳まで献血が可能で今後ともご協力をお願いするダイレクトメールを発送する。	
大分県	輸血用血液の高齢者への使用実態を踏まえた啓発ビデオ(DVD)を作成し、各団体や企業等で上映(提案)	ライオンズクラブ、ロータリークラブ、各種経済団体
宮崎県	長期間(3年以上)献血していない50歳以上の献血者へダイレクトメールによる依頼要請や献血に関する情報提供等を行う	血液センター

鹿児島県	還暦や誕生日など記念日の献血を推進する広報の実施	県、血液センター
沖縄県	糖尿病関連検査等により献血が健康管理に役立つことをポスター・ちらしを用いて周知する。	市町村、企業、血液センター

⑥地域の特性に合わせた採血所のイメージ作りや移動採血車の機能面の充実等の、なお一層のイメージアップへの取組

都道府県名	予定事業の概要 (事業の取組みに当たって、重点を置く事柄を含む。)	本事業を行うに当たっての連携・協力先 (連携・協力を必要とする団体等やその連携・協力を得るための方法。)
佐賀県	<ul style="list-style-type: none"> 血液センター（母体）での献血受入をスムーズにするために駐車スペースを 20 台確保して立ち寄りやすくしている。やわらかいイメージを作るために「献血プラザさが」の名称を使っている。移動採血については、検診車を導入し快適な献血受入環境の整備を行っている。 	血液センター、県
長崎県	<ul style="list-style-type: none"> 献血バスのラッピングを親しみやすいように模様替え。 天候に合わせて献血バス前にテントを設置し、日差しや風雨をしのぎやすく入りやすい献血バス作り 	血液センター、協力事業所
熊本県	<ul style="list-style-type: none"> 献血ルーム（母体）の別棟の壁に大型看板を設置し、イメージアップを図る。 移動バス採血が円滑にできるように、検診車を導入する。 	

大分県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 献血ルームの整備（移転予定のルーム） 若者に好まれ、入り易いソフトなイメージを前面に打ち出す。 ・ 街頭献血会場でのリード看板による広報 	
宮崎県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 献血推進ラジオ番組（LOVE in Action）を録音して、献血バス内で献血者に聞いてもらい献血意識を高める。 	血液センター
鹿児島県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気軽に献血会場へ立ち入ることができるような雰囲気づくり ・ 血液センター献血ルームへのアクセスをメインにしたチラシ等を活用した広報 ・ 繁華街の献血ルームでは、商店街活性化のために設立された協議会との連携、推進用のポスター・チラシ・のぼりの活用 	血液センター 商店街振興協議会、通り会との連携
沖縄県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新築移転後の旧血液センターを献血ルームに改造する場合は、アメニティに優れた施設とする。 ・ 移動献血車内に、これまで別途設置していた入力システムを設置する。セッティング作業時間等を短縮し作業効率を上げることで、献血受入時間を長くすることが可能となる。 	血液センター